

科目	都市交通計画学 (Traffic Planning Engineering)		
担当教員	小塚 みすず 講師		
対象学年等	都市工学科・5年・後期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	A4-S1(85%) A4-S4(15%)	JABEE基準1(1)	(d)1.(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	都市交通計画の社会性、公共性についての認識を深めるとともに、交通流現象や道路設計、道路構造等の基本知識を習得する。交通計画全般にわたる理解に基づいた課題形成と解決方法を提案できるまでの能力を習得する。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-S1】都市交通計画の社会的意義を説明できる。		都市交通計画の社会的意義や交通施設整備について説明できるか、中間試験により評価する。
2	【A4-S1】都市交通計画の考え方や道路空間整備の手法を説明できる。		都市交通計画策定の考え方、交通施策の運用、道路空間整備手法について説明できるか、レポートと中間試験により評価する。
3	【A4-S1】交通流現象及び道路設計の基礎要件を説明できる。		交通流現象及び道路設計の基礎要件が説明できるか、レポートと定期試験により評価する。
4	【A4-S4】交通計画の考え方を踏まえて、都市交通問題を解決するための方法を提案できる。		都市交通計画全般に係る理解と、問題解決に対する提案ができるか、レポートと定期試験により評価する。
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験80% レポート20% として評価する。試験成績は中間試験と定期試験の平均とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	「道路交通技術必携2013」(一社)交通工学研究会(丸善株式会社) 授業時の配布プリント		
参考書	「地域交通の計画」竹内伝史・川上洋司他(鹿島出版会) 「新・都市計画概論(改訂第2版)」加藤晃・竹内伝史(共立出版(株))		
関連科目	道路工学, 交通システム工学		
履修上の注意事項			

